

# 2021年3月期 第2四半期決算

---

2020年11月09日

 **丸文株式会社**

東証1部 7537

# アジェンダ

1. 2021年3月期 第2四半期 連結決算の概要

2. 中期経営計画 重点施策の進捗

3. 2021年3月期 業績予想

4. 株主還元

# 2021年3月期第2四半期 連結決算の概要

---

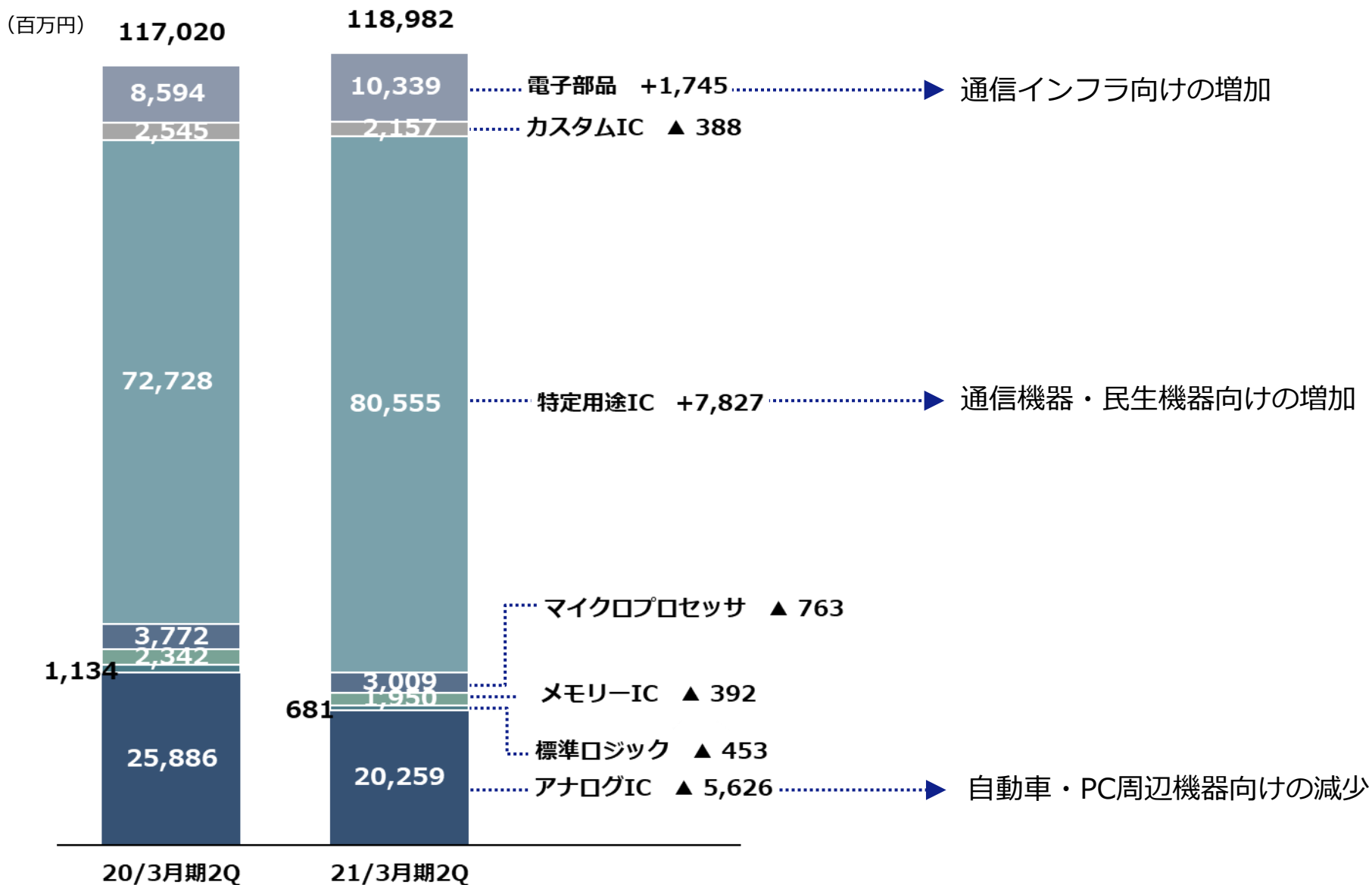
# 2021年3月期第2四半期 業績サマリ

(百万円)	20/3月期上期		21/3月期上期			前年同期比		予想比 増減額
	実績	構成比	予想 (7/31時点)	実績	構成比	増減額	増減率	
<b>売上高</b>	<b>138,703</b>	<b>100.0%</b>	<b>136,500</b>	<b>137,268</b>	<b>100.0%</b>	△ 1,435	-1.0%	<b>768</b>
デバイス事業	117,020	84.4%	117,500	118,982	86.7%	1,962	1.7%	1,482
システム事業	21,682	15.6%	19,000	18,285	13.3%	△ 3,397	-15.7%	△ 715
<b>売上総利益</b>	<b>7,985</b>	<b>5.8%</b>	<b>7,625</b>	<b>6,905</b>	<b>5.0%</b>	△ 1,080	-13.5%	△ 720
販管費	8,057	5.8%	7,555	7,484	5.5%	△ 573	-7.1%	△ 71
<b>営業利益</b>	<b>△ 71</b>	<b>-</b>	<b>70</b>	<b>△ 579</b>	<b>-</b>	△ 508	-	△ 649
営業外収益	1,146	0.8%	455	993	0.7%	△ 153	-13.4%	538
営業外費用	751	0.5%	410	395	0.3%	△ 356	-47.4%	△ 15
<b>経常利益</b>	<b>323</b>	<b>0.2%</b>	<b>115</b>	<b>18</b>	<b>0.0%</b>	△ 305	-94.4%	△ 97
特別利益	4	0.0%	-	-	0.0%	△ 4	-	-
特別損失	237	0.2%	115	116	0.1%	△ 121	-51.1%	1
<b>親会社株主に帰属する 当期純利益</b>	<b>△ 110</b>	<b>-</b>	<b>35</b>	<b>△ 64</b>	<b>-</b>	<b>46</b>	<b>-</b>	<b>△ 99</b>

## Point

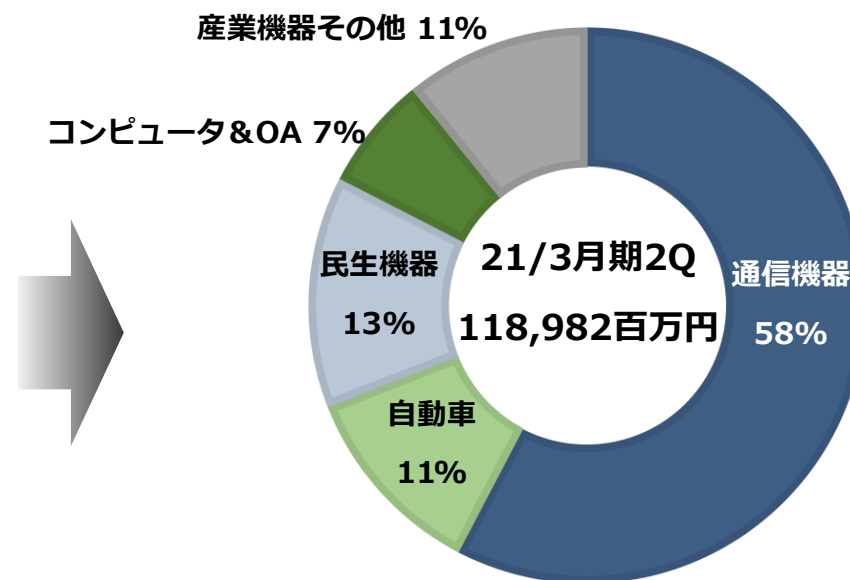
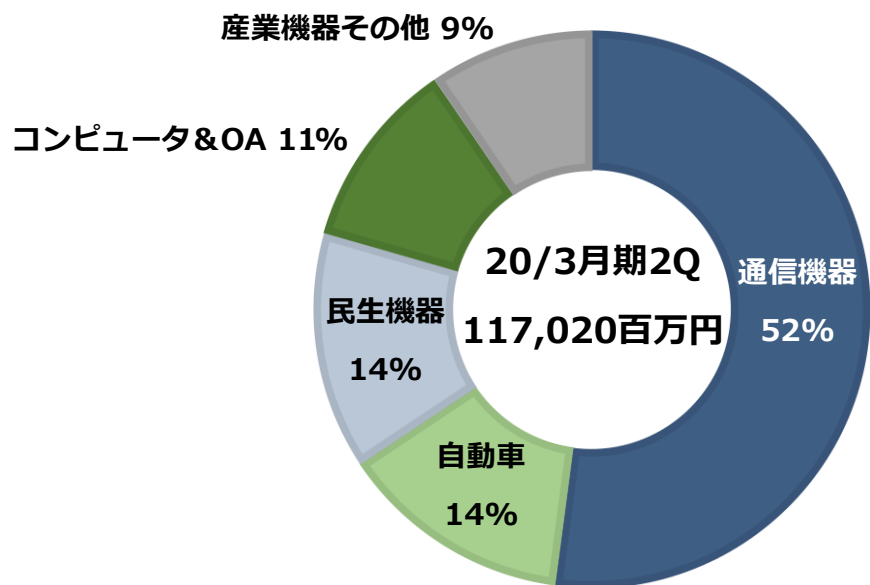
売上高	通信機器・民生機器向け半導体の需要増
売上総利益	上期の円高進行で円ベースでの利益が押し下げられ減少
営業利益	営業活動経費の節減を図ったものの、売上総利益の減少を補えず営業損失
経常利益	外貨建て債務の決済差益などによる為替差益を8億円計上したが減益

# 2021年3月期第2四半期 『デバイス事業』 品目別売上高

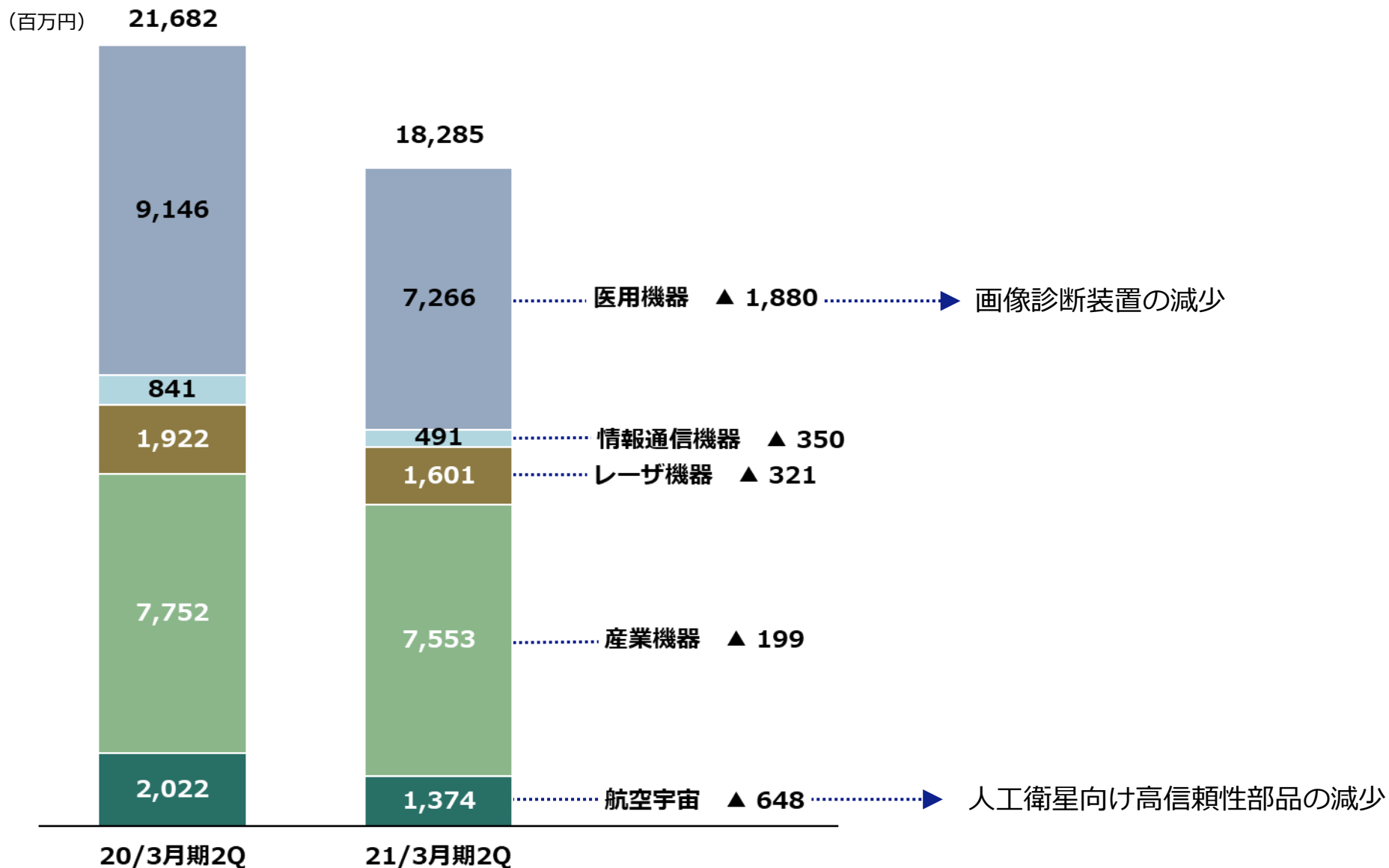


# 2021年3月期第2四半期 『デバイス事業』 用途別動向

	動 向	
通信機器		通信端末向けが増加
自動車		インフォテイメント向けの減少
民生機器		前年並み
コンピュータ&OA		PC周辺機器向け・プロジェクター向けが減少
産業機器その他		前年並み



# 2021年3月期第2四半期 『システム事業』 品目別売上高



## 2021年3月期第2四半期 貸借対照表の概要

(百万円)	20/3月期末 実績	20/9月期 末 実績	前期末比 増減額	主な増減理由	
<b>資産合計</b>	<b>131,451</b>	<b>126,175</b>	<b>△ 5,276</b>		
流動資産	118,617	113,350	△ 5,267	現金及び預金	+3,833
				受取手形及び売掛金	△4,729
				商品及び製品	△5,228
固定資産	12,833	12,824	△ 9		
<b>負債合計</b>	<b>83,246</b>	<b>79,307</b>	<b>△ 3,939</b>		
流動負債	76,537	72,773	△ 3,764	短期借入金	△ 3,336
固定負債	6,708	6,534	△ 174		
<b>純資産合計</b>	<b>48,204</b>	<b>46,860</b>	<b>△ 1,344</b>		



# 中期経営計画 重点施策の進捗

---

## 取り組みテーマ

事業ポートフォリオの進化

生産性の向上

事業収益の最大化を目指した  
取り組みを推進

# デバイス事業の取り組み

## ラインカード の深耕

- **新たな商権の獲得を推進**
  - ➔ 既存販売先への提案商材を拡充
  - ➔ 新規商材・新規販売先を開拓し、新たなビジネスを推進
- **ソリューション提案体制の強化**

## 成長市場での 事業拡大

- **ライセンスビジネスの開始**
  - ➔ 空間伝送型ワイヤレス給電技術の取扱いスタート
- **医療や介護、IoTなどの取組みを強化**
  - ➔ 自律型AIロボットを介護市場に展開
  - ➔ ソフトウェアビジネスを積極的に推進



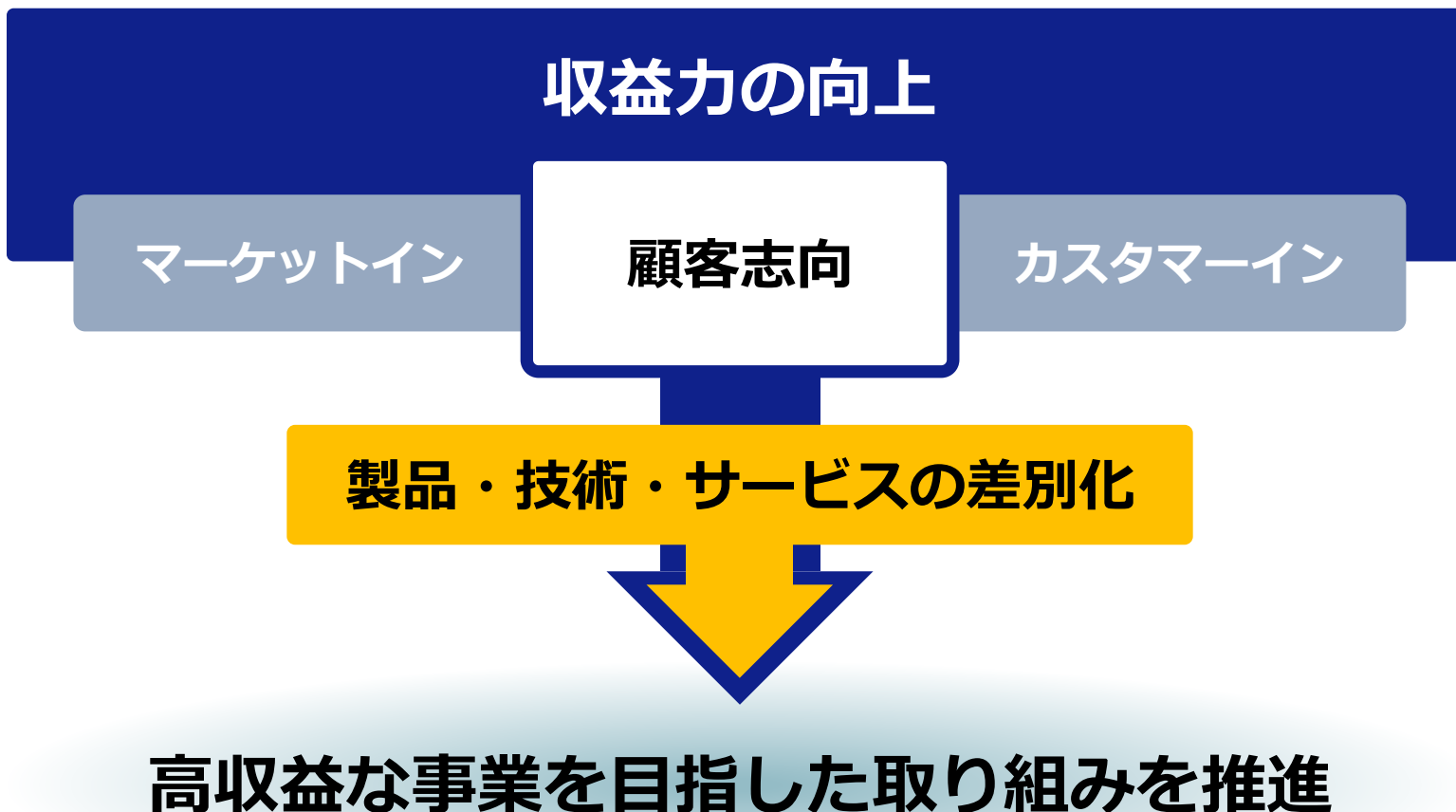
Ossia社 Cota



Aeolus Robotics社

## 海外ネットワーク の充実

- **アジア・北米・欧州拠点での取組みを推進**



# システム事業の取り組み

## 航空宇宙機器

- 高信頼性部品の拡販や新商材の拡充を推進
- 自動車向け商材の販売を強化

## 産業機器

- 新規仕入先や商材の発掘を積極的に推進
- Smart Factory・Smart Logistics市場向けの商材拡充

## レーザー機器

- 産業機器向け・医療機器向けビジネスの推進・拡大
- 深紫外や紫外線LED関連の販促を強化

## 情報通信機器

- 5G関連の製品・ソリューションを拡充
- リモート操作や自動試験を行うネットワーク機器を販売

## 医用機器

- PCR検査キットや空間除菌消臭装置などの商材を拡充

# 2021年3月期 業績予想の概要

---

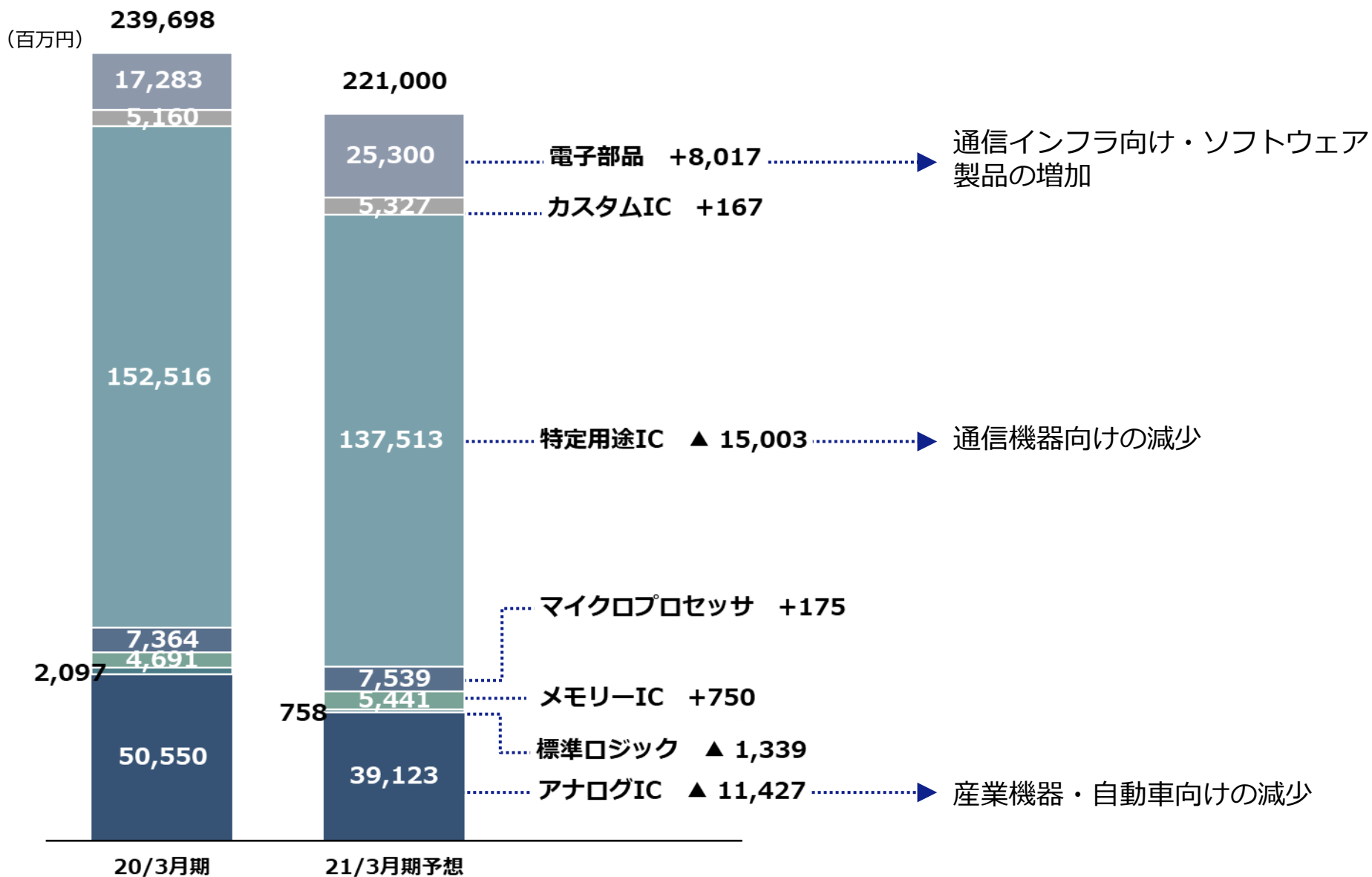
# 2021年3月期 業績予想サマリ

(百万円)	20/3月期		21/3月期予想			前期比		前回予想比
	実績	構成比	前回予想 (7/31時点)	今回予想 (10/30発表)	構成比	増減額	増減率	増減額
<b>売上高</b>	<b>287,550</b>	<b>100.0%</b>	<b>260,000</b>	<b>270,000</b>	<b>100.0%</b>	<b>△ 17,550</b>	<b>-6.1%</b>	<b>10,000</b>
デバイス事業	239,698	83.4%	208,000	221,000	81.9%	△ 18,698	-7.8%	13,000
システム事業	47,852	16.6%	52,000	49,000	18.1%	1,148	2.4%	△ 3,000
<b>売上総利益</b>	<b>18,577</b>	<b>6.5%</b>	<b>17,600</b>	<b>16,500</b>	<b>6.1%</b>	<b>△ 2,077</b>	<b>-11.2%</b>	<b>△ 1,100</b>
販管費	16,207	5.6%	15,300	15,250	5.6%	△ 957	-5.9%	△ 50
<b>営業利益</b>	<b>2,369</b>	<b>0.8%</b>	<b>2,300</b>	<b>1,250</b>	<b>0.5%</b>	<b>△ 1,119</b>	<b>-47.2%</b>	<b>△ 1,050</b>
営業外収益	958	0.3%	550	1,100	0.4%	142	14.8%	550
営業外費用	1,322	0.5%	850	800	0.3%	△ 522	-39.5%	△ 50
<b>経常利益</b>	<b>2,006</b>	<b>0.7%</b>	<b>2,000</b>	<b>1,550</b>	<b>0.6%</b>	<b>△ 456</b>	<b>-22.7%</b>	<b>△ 450</b>
特別利益	11	0.0%	-	-	-	△ 11	-	-
特別損失	1,231	0.4%	115	100	0.0%	△ 1,131	-91.9%	△ 15
<b>親会社株主に帰属する 当期純利益</b>	<b>△ 75</b>	<b>0.0%</b>	<b>1,235</b>	<b>900</b>	<b>0.3%</b>	<b>975</b>	<b>-</b>	<b>△ 335</b>

## Point

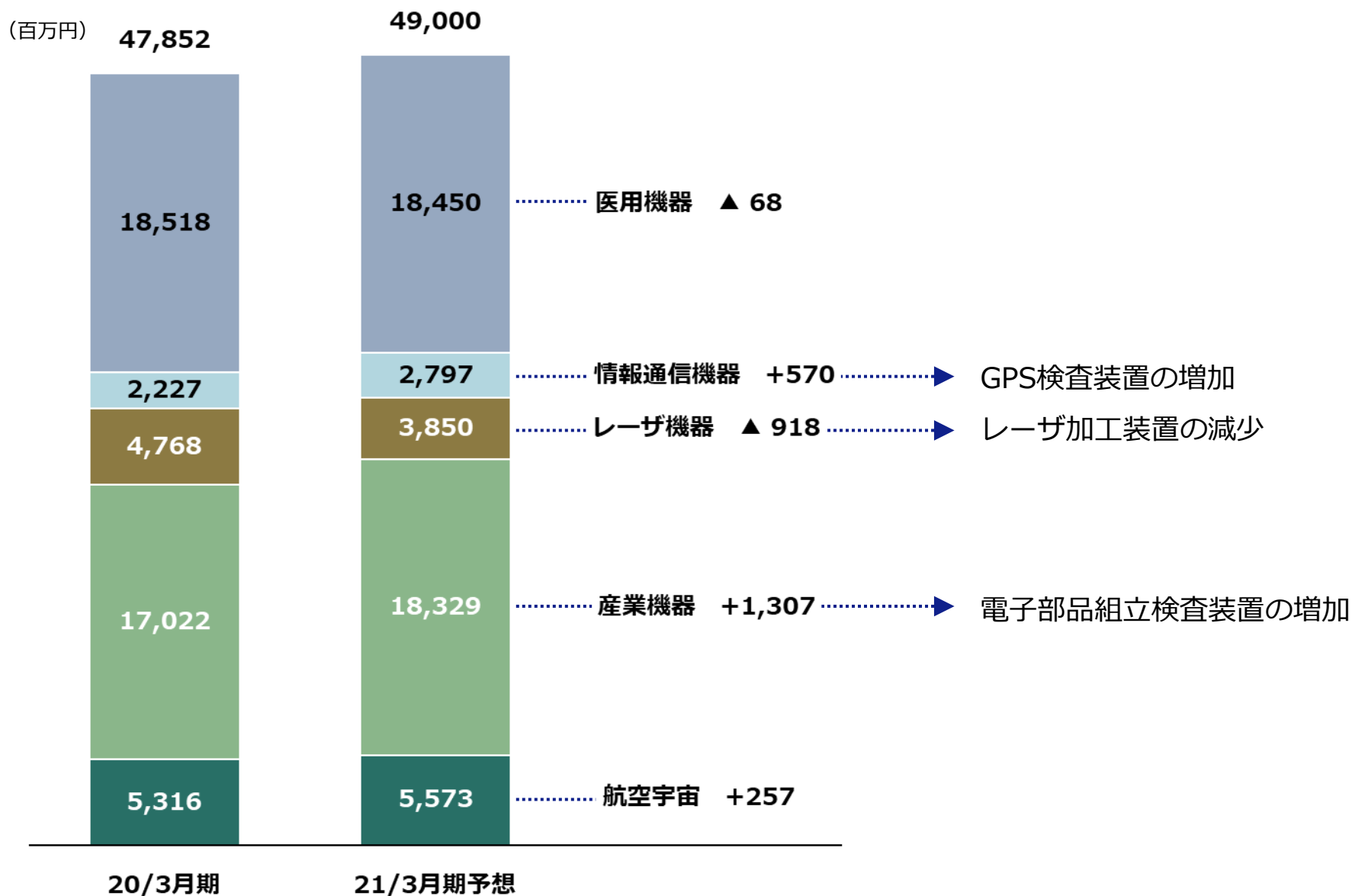
売上高	(前期比) 産業機器・自動車向け半導体が減少 (前回予想比) 通信機器向け半導体が増加
売上総利益	相対的に利益率の高い商品の売上が低調に推移する見込みのため減少
営業利益	販管費の減少を見込むが、売上総利益の減少により減益
経常利益	上期に為替差益を計上したものの減益

# 2021年3月期『デバイス事業』品目別売上高予想





# 2021年3月期『システム事業』品目別売上高予想



# 株主還元

---

# 株主還元

## ■ 配当方針

配当性向 連結30%以上

## ■ 配当予想

	20/3月期	21/3月期 (予想)
<b>1株当たり年間配当金(円)</b>	<b>30.00</b>	<b>16.00</b>
中間配当	10.00	8.00
期末配当	20.00	8.00
<b>配当性向(%)</b>	-	46.5

**ご清聴ありがとうございました**

 **丸文株式会社**

# 参考情報

---

# 企業概況

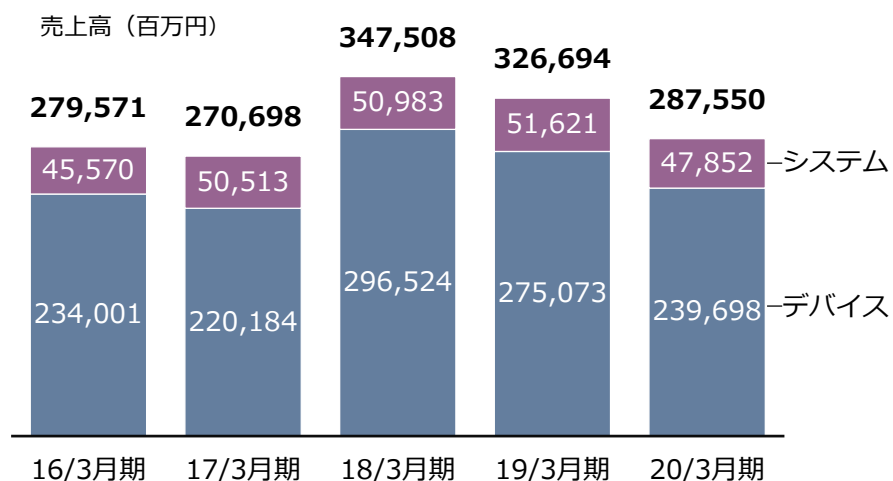
## 会社概要

創 業	1844年（弘化元年）
設 立	1947年（昭和22年）7月
所 在 地	東京都中央区日本橋大伝馬町8番1号
資 本 金	62億1,450万円
決算期日	3月31日
代 表 者	代表取締役社長 飯野亨
売 上 高	連結 2,875億円（2020年3月期） 単体 2,318億円（2020年3月期）
従業員数	連結 1,324名（2020年3月末） 単体 750名（2020年3月末）
株式上場	東京証券取引所 市場第一部（コード:7537）

## 事業領域

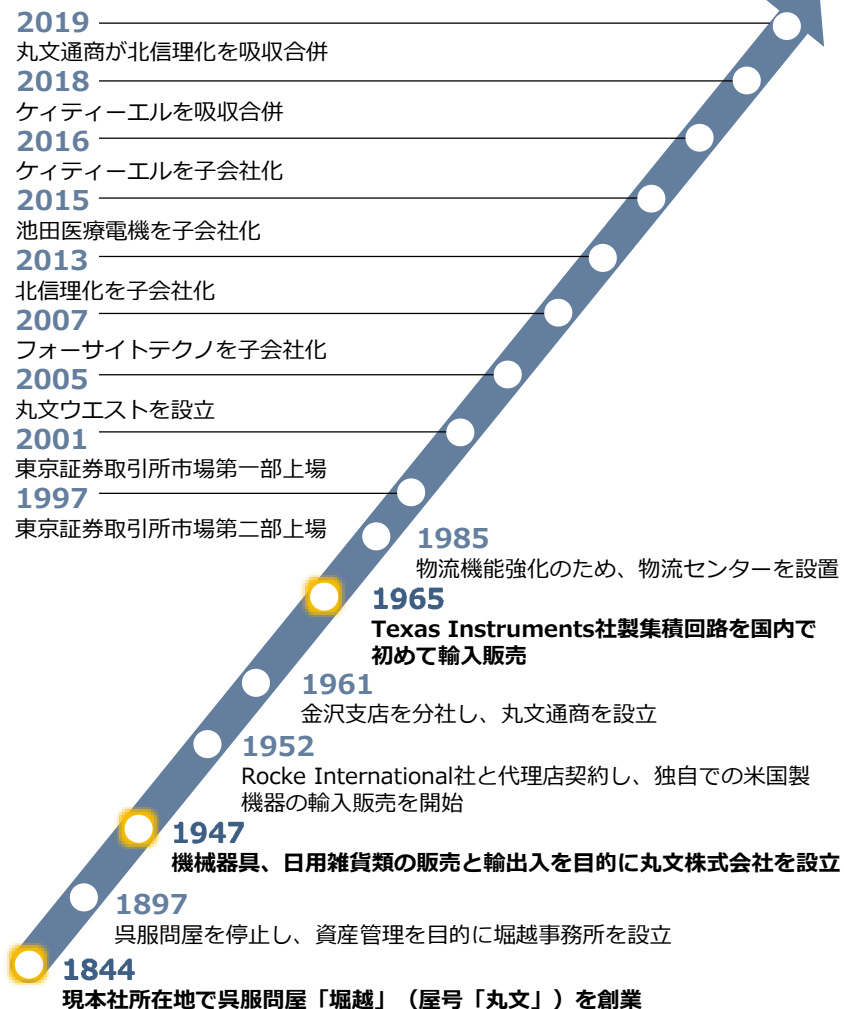
デバイス事業	システム事業
<ul style="list-style-type: none"><li>■ 半導体</li><li>■ 電子部品</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 航空宇宙機器</li><li>■ 産業機器</li><li>■ レーザ機器</li><li>■ 情報通信機器</li><li>■ 医用機器</li></ul>

## 連結売上高の推移

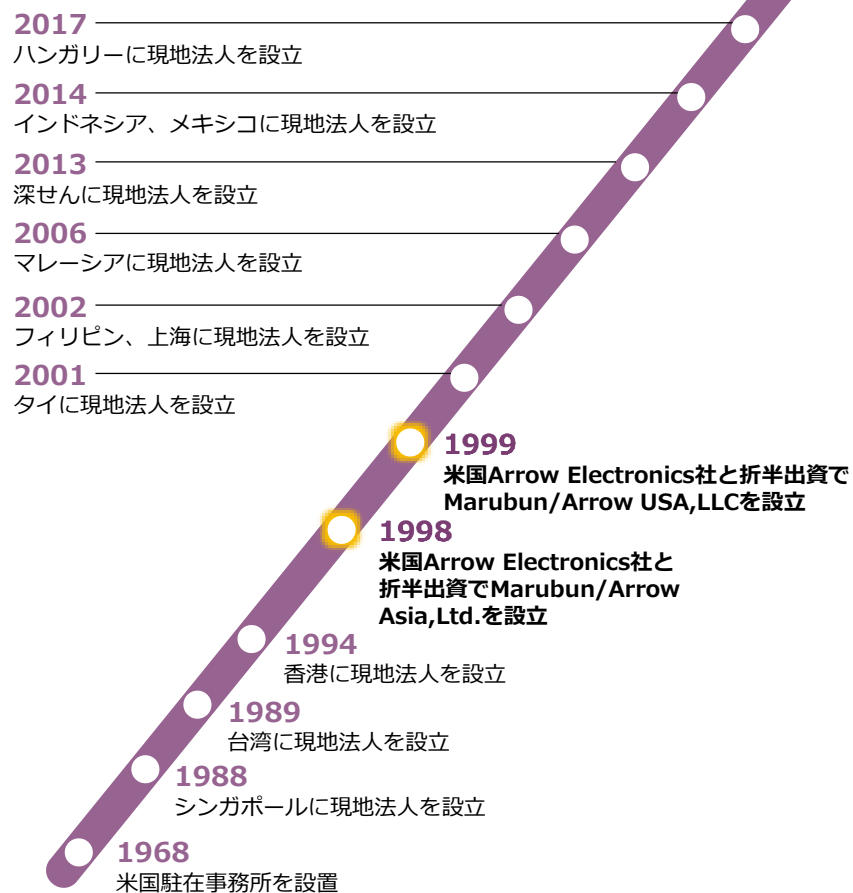


# 沿革

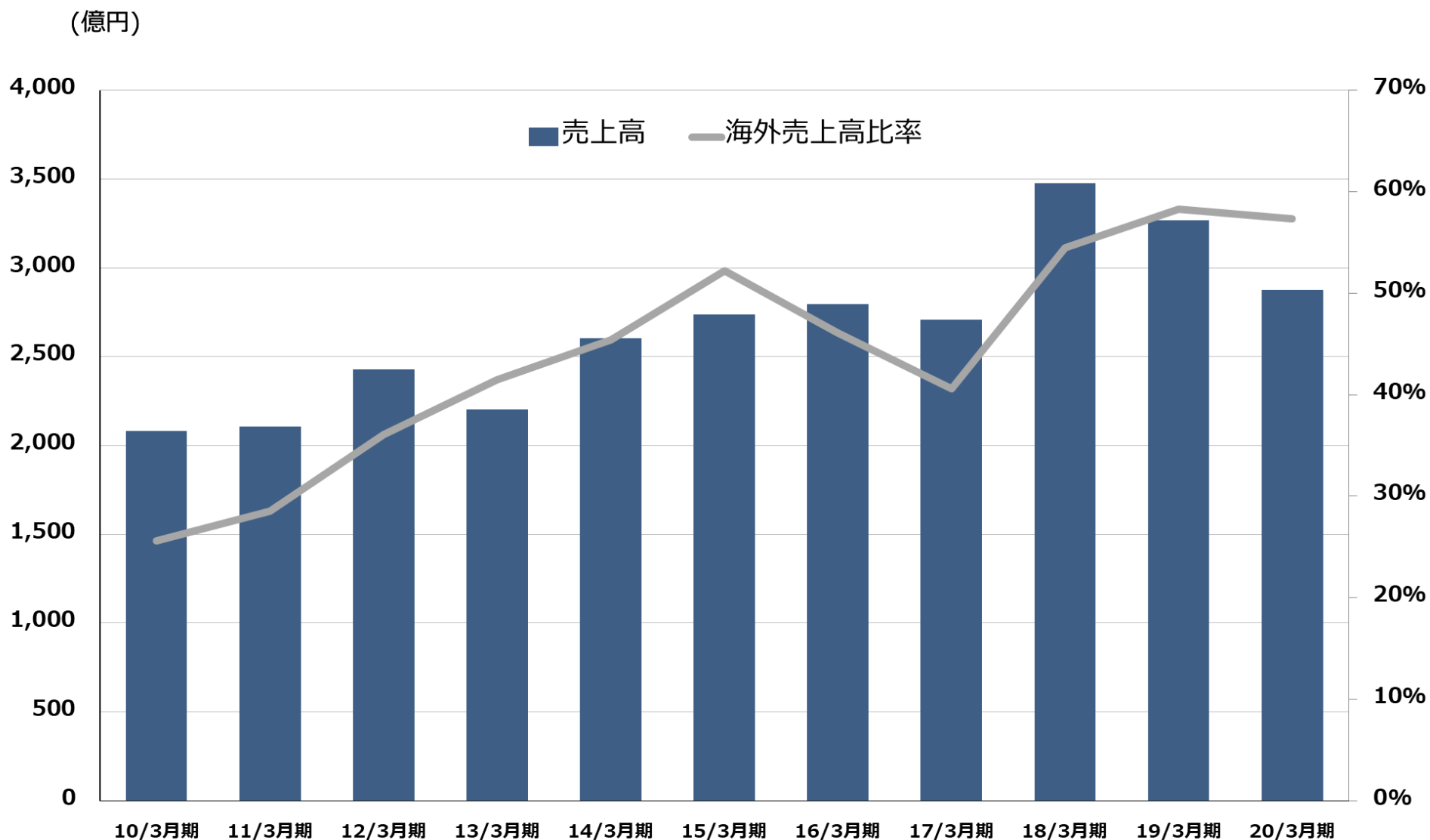
## 国内



## 海外

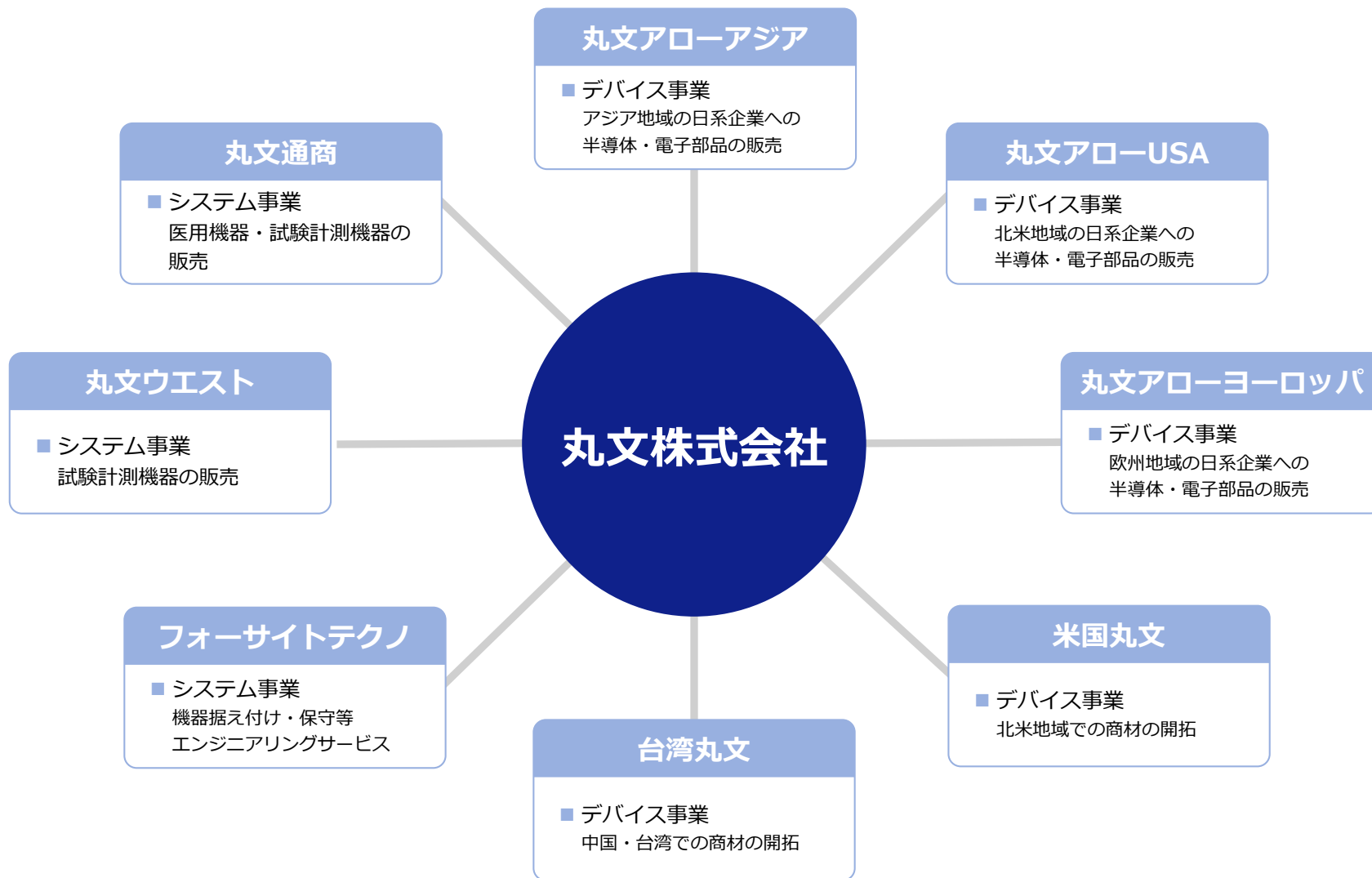


# 中長期トレンド（売上高・海外売上高比率）





# 関係会社

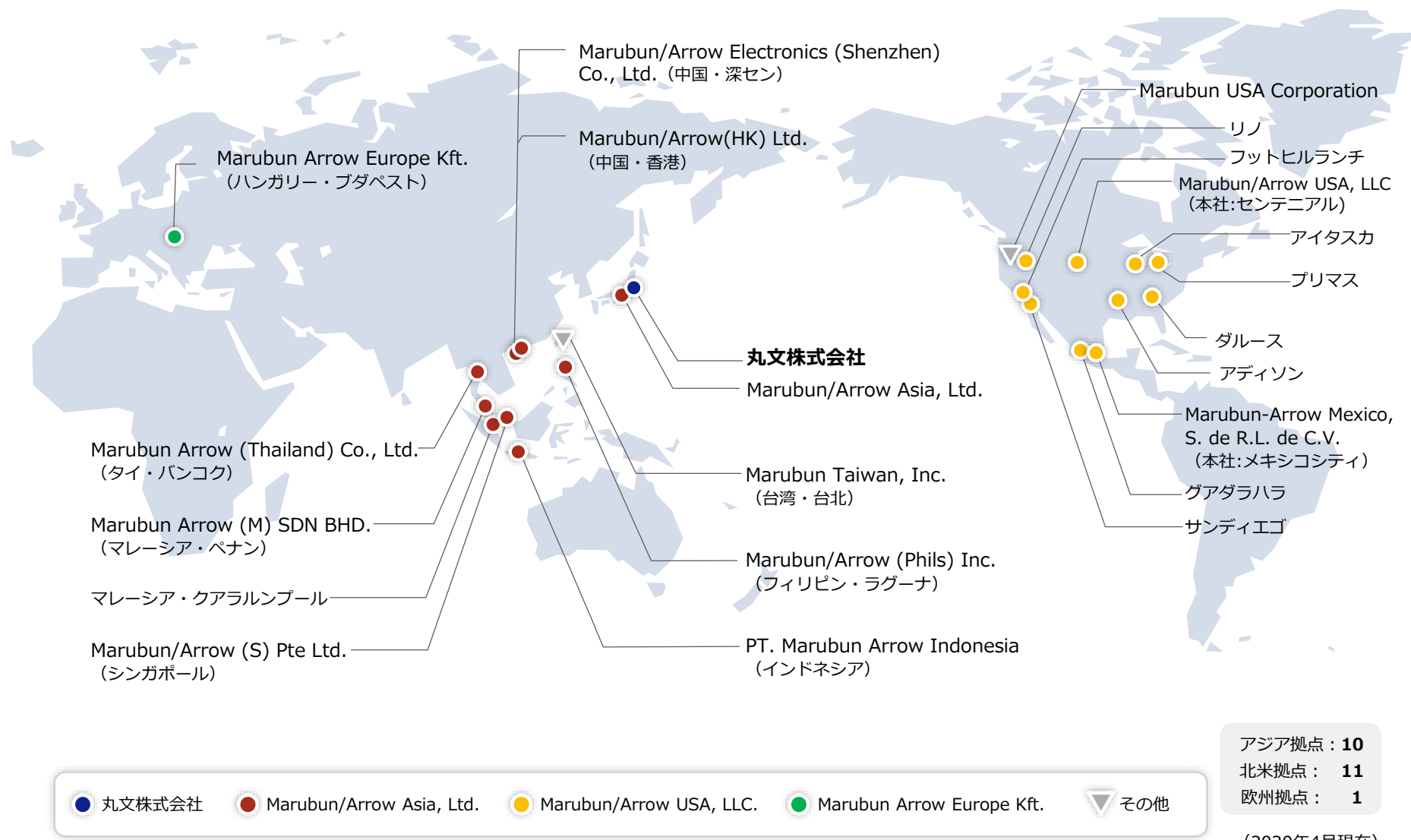


# 国内拠点

★ 本社  
● 支社  
● 支店  
○ オフィス  
▽ 物流センター  
● 関係会社



# グローバルネットワーク



アジア拠点 : 10  
 北米拠点 : 11  
 欧州拠点 : 1

(2020年4月現在)

## グローバルサポート

- アローエレクトロニクス 336拠点との協業
- 丸文アローによるワールドワイドで日本品質のサポート

## 豊富なラインカードと製品相互のシナジー

- 国内外の競争力のあるサプライヤをラインナップ
- 標準品からカスタムまで幅広い取扱製品

# 提供価値

## システムソリューション

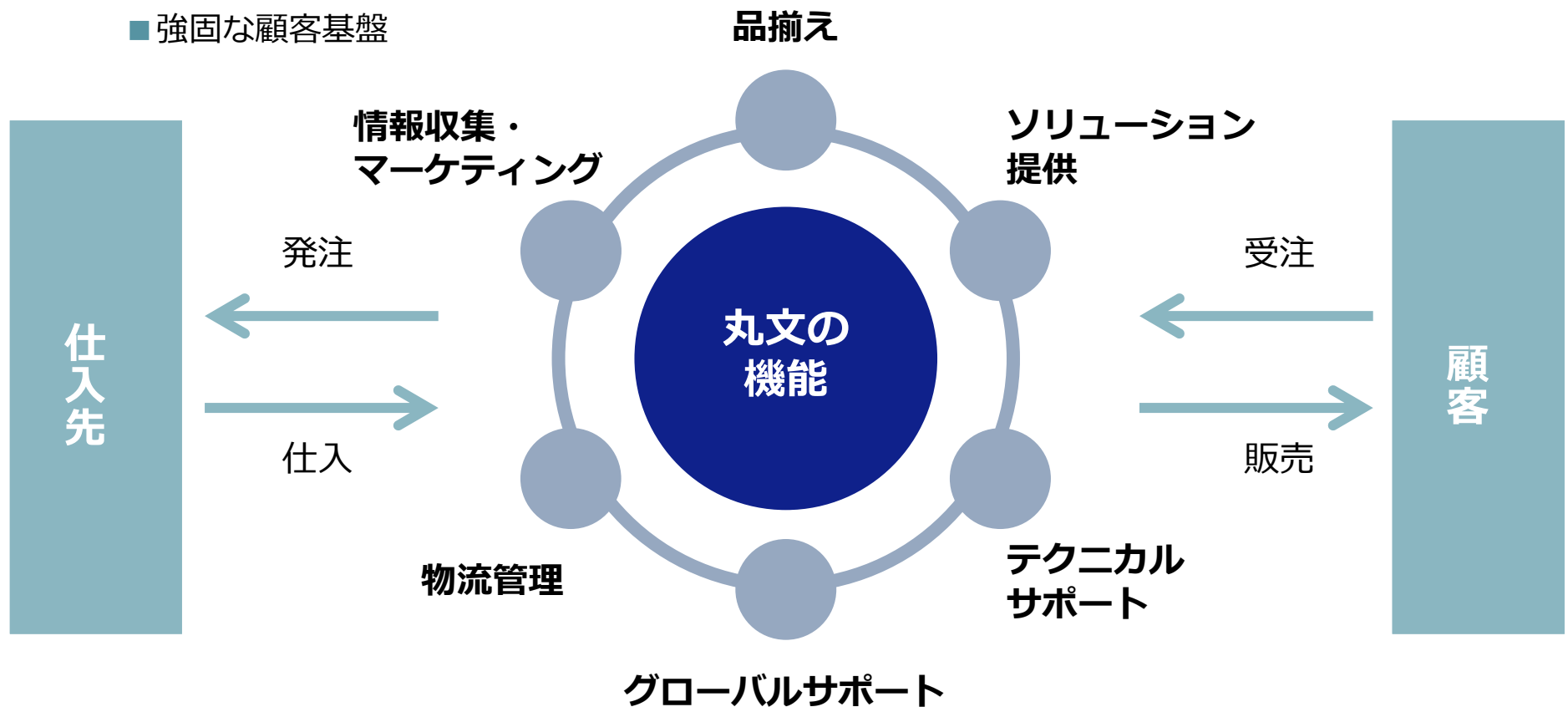
- 高い専門性をもつ強力な技術サポート体制
- 3rdパーティ、モジュールメーカ、EMS/ODM等との協業関係

## 長年に渡る取引で培われた強固な顧客基盤

- 国内電子機器メーカーを中心とする強固な顧客基盤

# デバイス事業：特徴と強み

- 海外サプライヤを中心とした豊富な品揃え
- 米国アロー社との提携による世界336拠点のグローバルネットワーク
- 高度な技術力をもとにしたソリューション提案力
- 強固な顧客基盤



# デバイス事業：グループ会社概要

社名	住所	設立年月	出資比率	事業内容
Marubun USA Corporation	California, U.S.A.	1983年10月	100%	丸文アローUSAの持株会社
Marubun Taiwan, Inc.	Taipei, Taiwan	1989年11月	100%	台湾製デバイスの仕入販売
Marubun/Arrow Asia, Ltd.	British Virgin Islands	1998年10月	50%	丸文アローシンガポール、丸文アロー香港の持株会社
Marubun/Arrow (S) Pte Ltd.	Anson Road, Singapore	1988年3月	50%	
Marubun/Arrow (HK) Ltd.	Hong Kong, China	1994年8月	50%	
Marubun Arrow (Thailand) Co., Ltd.	Bangkok, Thailand	2000年10月	50%	
Marubun/Arrow (Phils), Inc.	Laguna, Philippines	2001年10月	50%	
Marubun Arrow (M) SDN BHD	Penang, Malaysia	2006年6月	50%	海外進出した日系企業への
Marubun/Arrow Electronics (Shenzhen) Co., Ltd.	Shenzhen, China	2013年6月	50%	半導体・電子部品の仕入販売
PT. Marubun Arrow Indonesia	Jakarta, Indonesia	2014年4月	50%	
Marubun/Arrow USA, LLC*	Delaware, U.S.A.	1998年11月	50%	
Marubun-Arrow Mexico, S. de R.L. de C.V.*	MexicoCity, MEXICO	2014年9月	50%	
Marubun Arrow Europe Kft.*	Budapest, Hungary	2017年11月	50%	

\* Marubun/Arrow USA、Marubun-Arrow Mexico、Marubun Arrow Europe Kft.は持分法適用の関連会社です。

# デバイス事業：主要取扱い製品

主要仕入先 (アルファベット順)	半 導 体					電子部品		
	アナログIC	メモリーIC	マイクロプロセッサ	特定用途IC	カスタムIC	電子部品	電子機器	その他
	標準アナログ、センサー、ディスクリートなど	フラッシュ、DRAMなど	MPU、MCU、DSPなど	ASSP、LEDなど	カスタム、ASIC、FPGAなど	ディスプレイ、水晶振動子、コネクタ・スイッチ・基板など	ロボット、IoT機器、医療機器など	パワーサプライ、ボードPC、ソフトウェア、IPライセンスなど
エイブリック	●	●						
Aeolus							●	
Afero				●			●	●
旭化成エレクトロニクス	●		●	●	●			
Broadcom	●			●	●	●		●
Cree	●							
Cypress <sup>*1</sup>		●	●	●				
Eink						●		
InvenSense	●							
FINsix								●
GOWIN					●			
Littelfuse	●					●		
Maxim	●			●		●		
Microchip	●	●	●	●	●	●		
Molex						●		
MPS <sup>*2</sup>	●							
OSSIA								●
Qorvo	●			●	●			
セイコーエプソン			●	●	●	●	●	
SEMTECH	●			●				
VANTIQ								●
Western Digital		●						

\*1:Cypress Semiconductor, An Infineon Technologies Company \*2:Monolithic Power Systems,Inc.

# システム事業：特徴と強み

- ハイエンド市場で、技術優位性の高い電子機器・部品を提供
- システム提案から据え付け保守まで、一貫した高レベルの技術サポート



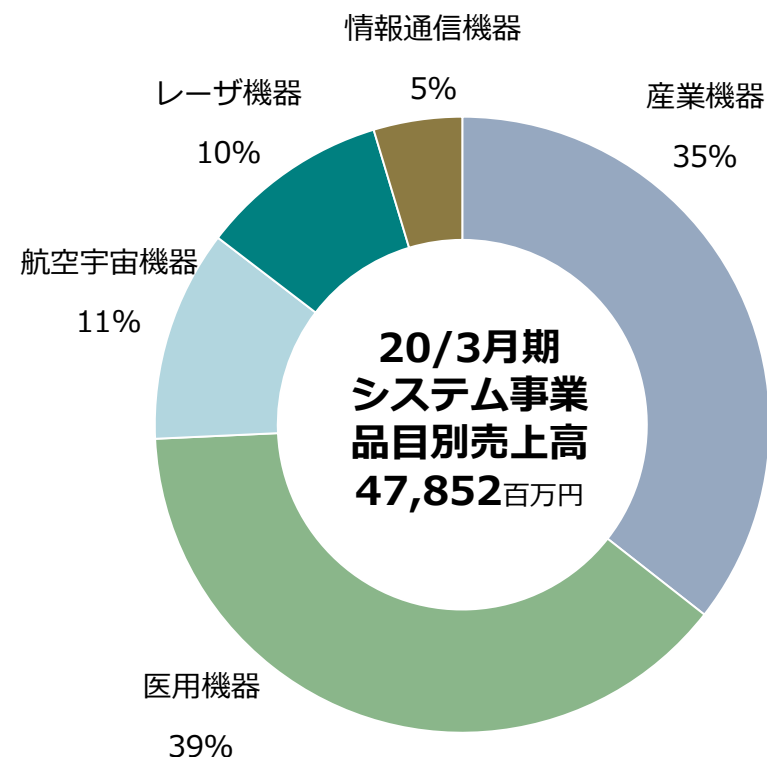


# システム事業：グループ会社概要

社名	本社	設立年月	出資比率	事業内容
丸文通商株式会社	石川県金沢市	1961年3月	100%	医用機器および試験計測機器の仕入販売・修理・メンテナンス
丸文ウエスト株式会社	兵庫県神戸市	2005年5月	100%	試験計測機器の仕入販売
株式会社フォーサイトテクノ	東京都江東区	1999年3月	51%	システム製品の修理・メンテナンス、エンジニアリングサービス

# システム事業：主要取扱い製品①

分野	主要取扱商品	主要仕入先
産業機器	検査装置	ユニハイトシステム、島津製作所、
	組立・検査装置	FEI、アキム、セイコーエプソン
	組込ソリューション	ARTESYN、Aitech、ADLINK、
	科学機器	LayTec、Riber
医用機器	画像診断機器	シーメンス、島津製作所、 コニカミノルタヘルスケア
	人工透析機器	日機装、旭化成メディカル、 カネカメディックス
レーザー機器	半導体レーザー レーザー加工機	nLight、Laserline
	光機器	Excelitas Technologies、 Luminus Devices、First Sensor
航空宇宙機器	宇宙関連機器	Comtech Telecommunications、
	計測・センサ	BEI Sensors、Meggit
	航空関連機器 高周波電子機器	TEXTRON、L3 Technologies、 CPI、Bird
情報通信機器	RF・光通信 測位タイミング	PCTEL、EXFO、 Microchip、Calnex、Spirent



# システム事業：主要取扱い製品②

## 航空宇宙機器



BEI Sensors社  
高信頼性部品



CPI社  
マイクロ波電子管

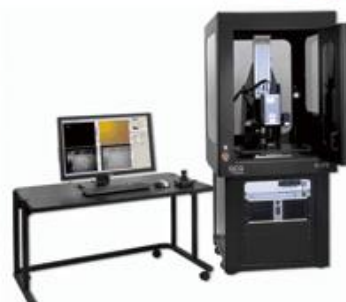
## 産業機器



島津製作所  
ガスクロマトグラフ質量分析計



アキム  
電子部品組立装置



FEI社  
赤外線発熱解析装置



FUJI  
大気圧プラズマ表面改質装置

# システム事業：主要取扱い製品③

## レーザー機器



nLIGHT社  
組み込み用半導体レーザー



Laserline社  
レーザー加工装置

## 情報通信機器



Microchip社  
ネットワークタイムサーバー



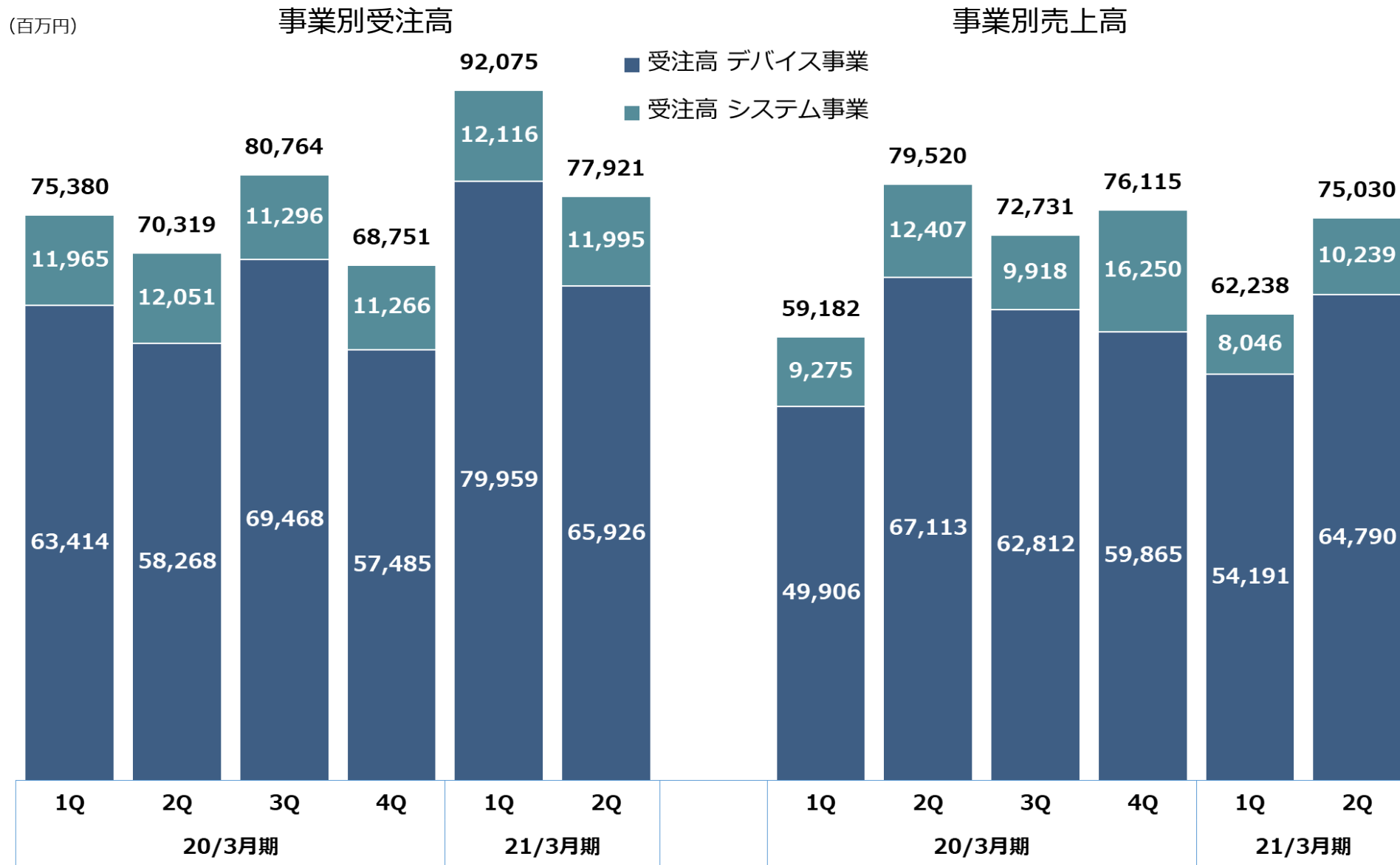
Spirent社  
GNSSシミュレータ

## 医用機器

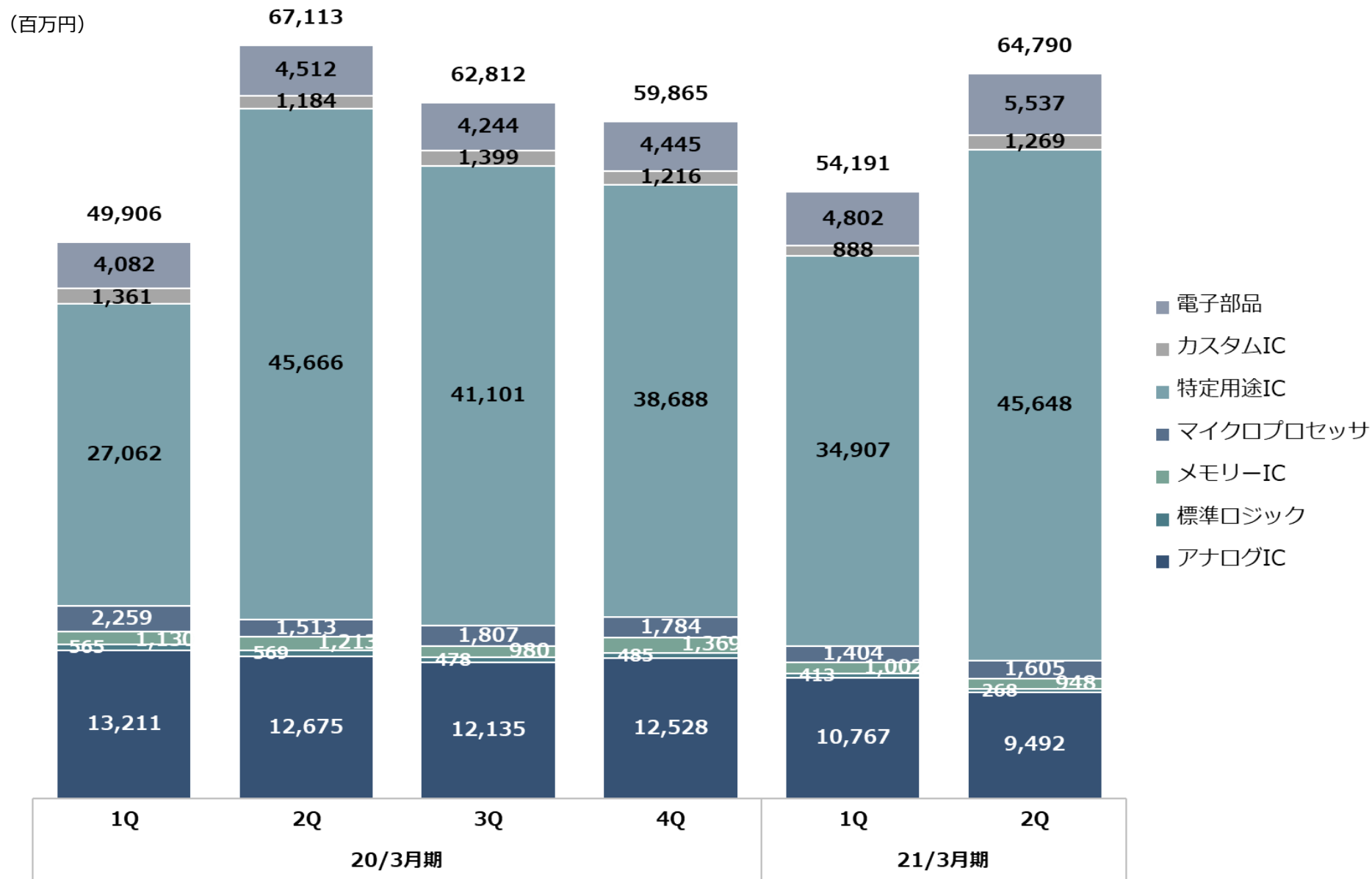


シーメンス・ジャパン社  
X線CT装置

# 業績四半期推移（事業別受注高・事業別売上高）

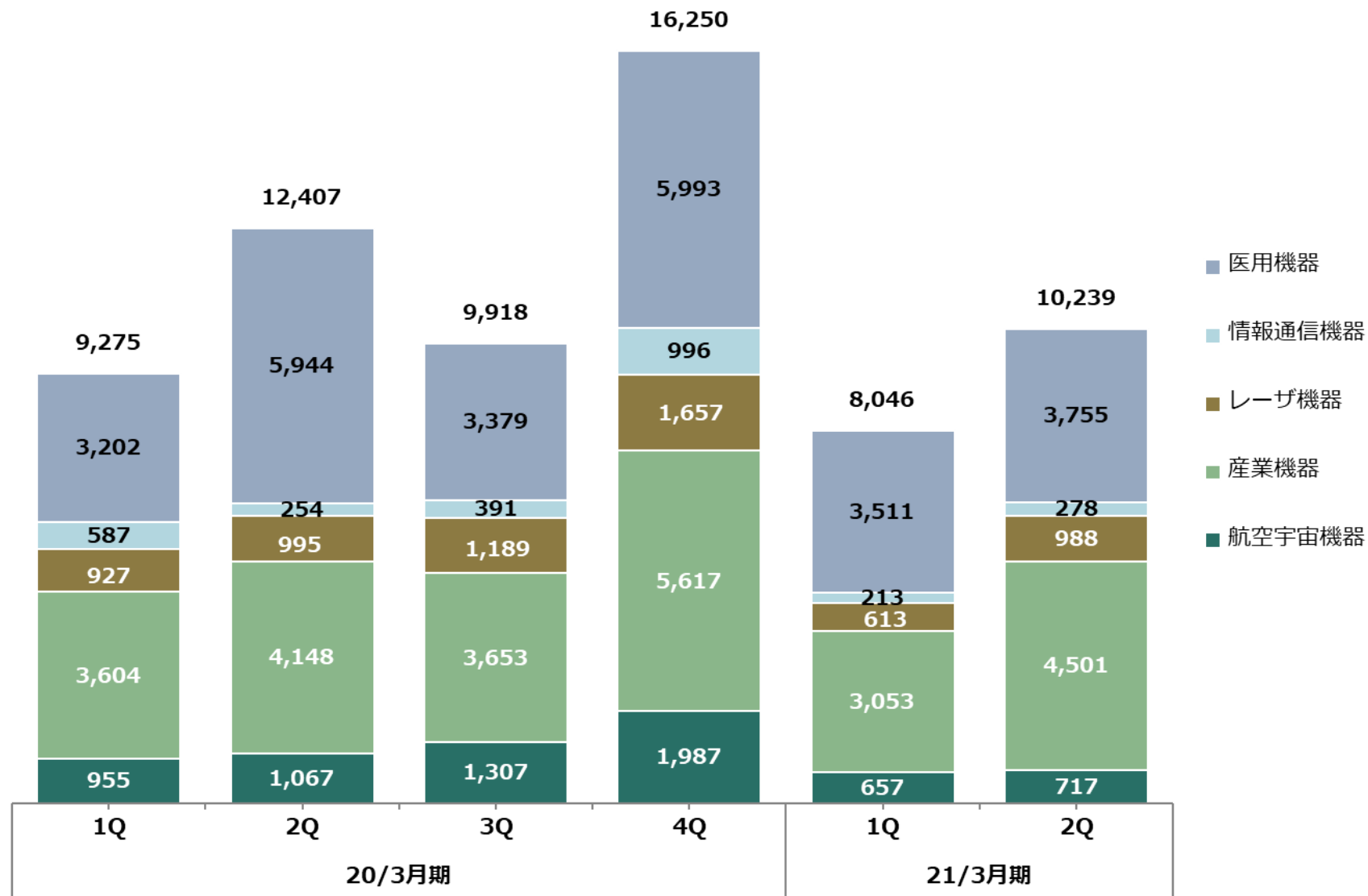


# 業績四半期推移（デバイス事業：品目別売上高）



# 業績四半期推移（システム事業：品目別売上高）

(百万円)



# 本資料お取扱い上のご注意

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な重要な要素により異なる可能性がありますことをご承知おきください。

## 本資料に関するお問い合わせ

丸文株式会社 経営企画部

TEL 03-3639-3010

E-mail [ir@marubun.co.jp](mailto:ir@marubun.co.jp)